

令和 2 年度

I 国 語

(9 時 00 分 ~ 9 時 50 分)

注 意

- 問題用紙は、6 問で10ページです。
- 解答用紙は問題用紙の中にあります。
- 答えはすべて、解答用紙の所定の欄に、文、文字などで答えるもののほかは、ア、イ、…などの符号で記入しなさい。

福島県磐城第一高等学校

令和二年度 I 国語

□ 次の各問いに答えなさい。

1 次のア～ウの傍線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

ア 卒業式で校歌を斉唱する。

イ 小犬にやさしく触れる。

ウ 医者が患者を診る。

2 次のア～ウの傍線部のひらがなを漢字に直しなさい。

ア 学校のきそくを守る。

イ しようぐんの職に就き幕府を開く。

ウ 友達の年賀状がとどく。

3 行書で書かれた次の□の漢字を楷書かいしよで書いたとき、矢印で指した太

く書かれた部分は何画目か。数字で書きなさい。



4 ひらがなは、漢字を簡略にして生まれた文字である。「ゆ」は左

の例のような過程を経て生まれた文字である。「留」という漢字

から生まれた文字は何か。□Aに当てはまるひらがなを書きなさい。

例 由 ↓ 由 ↓ 内 ↓ 内 ↓ ゆ

留 ↓ 留 ↓ 留 ↓ □A

5 次の傍線部の部分を正しい敬語に直すとき、最も適当なものを選択

肢の中から選びなさい。

校長先生は、絵画を見た。

ア 見ました

イ ご覧になった

ウ お目にかかった

エ 拝見しました

③ 次の文章には、いつきかうむしょう ひえいざん一休和尚がしよ比叡山の僧たちに、書を書いてほしいと頼まれたときのごことが書かれている。この文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

何ほどなりと紙は御のぞみ次第とて、ひた物長々つくほどに、はいびんが※叡山の（ひたすら長くつないだので）

（僧たちは、上れほどでも紙はお望みのままです）
金堂の前より、（長々と紙をつないだところ）※戸津坂本の人家まで、長々しくも紙をつぎければ、「さら

ば筆をそめん。」とて墨たつぷりとふくませて、へたと紙へアかきつけて、（へたと）

一さんかけて、（お引きになり）※不動坂まで一筋に引かれて、「よめるか法師たち。」とのた

たまへば、「いやなにもよめず。」といふ。また墨をつぎて、不動坂より

坂本まで、一筋に走り引きに、（おひなさ）引きて、「よめるか、よめるか。」とおめき

給へば、（おどろいて）一山の法師たち肝をつぶし、「いやなにもよめず。」と、（おどろいて）いへば

「これは、（おどろいて）いろはの、あさきのくだりにある、しの字なり。長々と書きて

よめやすきはこれなり。」と、（おどろいて）のたまへば、（おどろいて）皆人興をさまし、「さても聞

きをよびしよりおどけ人かな。」と一度に、（おどろいて）どつと笑ひて興じけるとなり、（おどろいて）

（一休ばなし）より）

※ 叡山の金堂：比叡山の延暦寺にある仏堂。

※ 戸津坂本：比叡山のふもとにある地名。

※ 不動坂：延暦寺からふもとへ下る途中にある坂。

※ いろはの、あさきのくだり：いろはうたの中にある、「あさきゆめ
みし」の部分。

問1 二重傍線部を、現代かなづかいで書きなさい。

問2 波線部ア～エの中で、その主語に当たるものが他と異なるものを

一つ選び記号で答えなさい。

問3 比叡山の僧たちが傍線部①のようになったのは、一休和尚が具体

的に何を書いたからか。本文から僧たちがどのような書を期待して
いたと考えられるかを含めて、三十字以内で書きなさい。

問4 次の中から、僧たちが傍線部②のようになった理由として最も適

切なものを選び記号で答えなさい。

ア 一休和尚の滑稽さがうわさ以上のものであったから。

イ 一休和尚の気の短さが予想外のものだったから。

ウ 一休和尚の臆病さがあきれられるほどのものだったから。

エ 一休和尚の律儀さが人並み以上のものだったから。

六 作文

あなたにとって、「よい友人」とはどのような人ですか。これまでの生活の中で感じたことや経験を踏まえて、一六〇字以上二〇〇字以内で書きなさい。